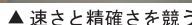


文技体に活躍長工生の秋

まずは、十一月に開催された工業技術系の九州大会の様子からお伝えします。



十一月十一日(日) 佐世保工業高校で開催された九州大会。九州各地から総勢百五十五名の選手が佐世保の地に集結。選手場には漂う大気の大さを感じさせる緊張感。速さ走りの正確性など福岡や熊本などの強豪校は特にレベルが高い。しかしコースアウトも珍しくないのがこの競技。自分のマシンの見る選手たちの表情は真剣そのものでした。長工はアドバンスで二台が完走するも予選敗退

す。言葉の力って大きいので、
たり、元氣になつたり、感動し
時には相手を傷つたり、
も。皆さんもそんな経験
思い当たりますか。身
近な人の言葉だけでなく
好きな歌の歌詞や本など
に影響を受けました。中
ると思います。中には、
今でも忘れられない、心
に残る言葉を持っていま
人があるかもしれない。言
言葉は、ちよつとした

違ひで、相手に良くも悪くも大きな影響を与えたりします。例えば、バッテリーに「空振りする、バッテリーに「空振りする、空振り」と声をかけると、空振りをする確率は上がる」といいます。言葉の暗示は強力です。言葉は時に表面上の意味以上に、単に場合によつて遙かに人の考えや感情、そして心に影響を及ぼします。

最近では、「外国人が思う日本語の不思議」など言葉に關する本が多く出

版ず使っているもの。毎日
葉です。だからこそ、言
葉の力を学ぶことは、と
もに大事なことです。
私の経験ですが、試合
に負けているとき「もう一
駄目だ」「諦めようかなん
か」と思っていたら、部活
仲間が懸命に応援してく
れたおかげで、最後まで
諦めることなく、勝利す
ることができました。な
る人に元氣や勇氣を一言
のことができます。しか

るのです。現代は携帯電話を持っていたり当たり前の時代。遠く離れていても、ボタン一りで簡単に言葉のやり取りができます。直接相手に話すよりも、言い易く、つついふ余計なことまで言ってしまう、相手を傷つけてしまします。自分の言葉に責任を持ち、言葉の力を意識して使っていきたいものです。

(渡邊)

「チム全体の意識を高くする」（川本）、「調子に乗らない」（松本）、「ボールを上手に打てるようになる」（宮田）、「メンタルを強化」（立川）、「調子の波長をなくす」（松下）、「日々の練習」（林田）「強くなくなる」（平川）

――県大会を終えて、更に次に向けてメンバーそれぞれがしつかりと課題を語ってくれました。

◆そして九州大会への意気込みを聞いてみると……

「打倒大牟田！」とさつ

次へ繋ぐたすき
高校駅伝

十一月六日、雲仙小浜マラソンコースで開催された県高校駅伝。昨年の結果からという不本意な結果からの巻返しをと「たすき」を懸命につないだ上部。結果、参加四十二校中、二十位という成績を収めました。

☆ 先生 先生 先生

上先生。おめでとーいご
います。

大後会、キャプテンの

山本将太君(D2)は「昨

年の梅いを晴らせてよか

った。来年は今年以上に

頑張ります」と早くも次

へ力強い意気込みの言

葉を語ってきえた。

また、三年生の岡本裕

次郎君(D3) 田淵奨伍

君(C3)の二人は「仲間

と走れてよかった。次は

十位以内を目指して頑張

ってほしい」と来年の後

輩へ向け期待とエール

の言葉を贈っていた。

そして、陸上部の顧問

のお二人で、長距離担当の

岡本先生は「皆十分力を

を発揮していた。お疲れ

さん」と話されていま

す。メンバーには二年生

の他に一人も三人

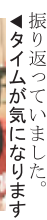
先輩方の思いの「たす

きを受けての今後の躍

進が期待できそうな陸上

部、楽しみにしています

●顧問の先生は……
深堀先生―よく頑張った
米田先生―まだ一・二年
生なのでこれから頑張っ
て欲しい……とのコメント
一年生も多いロボット
研究部マイコン班、これ
から勝負です。



A group of four athletes, two men and two women, are posing on a grassy field at night. They are wearing blue and white tracksuits. One man in the back row is holding a large, colorful flag. The man in the front row is holding a certificate. They are all smiling and looking towards the camera.

ニス競技県予選会で初の団体優勝となったソフトテニス部。顧問の大槻先生も「練習を積み重ねた長工としても顧問としても初の団体優勝で嬉しいと仰っていました。部員にも早速インタビュー。」

うです。
「県優勝出来て嬉しかった」(松本)
―この言葉に代表されるように聞いた人、皆から喜びが伝わってきました。●これからの課題を聞いてみました。

言葉が発してくれました。また、「レギュラーに入る」との宮田君や「自分が出来ることを精一杯やる」と答えてくれた白濱君、「サポートを頑張る」と答えた立川君の言葉にはお互いに切磋琢磨

部にて、囲碁将棋同好会
インバーどー！



より早く打つことを心掛け
て」と大会での心境を語
っていた。個人で九州大会
行きを決めた川久保さんは
「代表になったからには頑
張りたい」と抱負を語って
くれた。一日頃の生徒の努
力

十一月三日、全日本高等学校選抜大会ソフトテニス部大会に出場した。男子は、

●まずは優勝の感想です
「危ない場面ばかりだったけど優勝できて嬉しかった」（川本）「心臓に悪かった」（白濱）
なかなか接戦だったよ

その先を目指した力強い

九州大会は十二月八、九日、沖繩であります。強豪チームに勝つ。囲碁将棋同好会。十一月十日、しおかげの新年杯大会の将棋の長川口君は「持ち時間

将棋Aチーム(C2古川涼太君、A2山本能恵君J2尾上大樹君)が強豪に打ち勝つて優勝。個人ではJ2久入保千尋さん(二位)となりました。時間

わ。 (古賀

「いつまでか」
県大会初
 ●大会の様子はどうか。
 イー朝から雨が降りコンデ
 イションは最悪。しかし

▲日々の練習の賜物

「優勝校のレベルは高かった。でも私たちも実力を発揮できました。自分分にはなかった他校の新しいアイディアに感動した」と出場されたI3の皆さん。指導された若杉先生は「練習以上の意見を出し、分りやすい意見を伝える難しさが学べたのではと仰っていました」。

三年生の成果を引き継ぎ、来年、更に良いアイデアを提案したいですね。

「魔法少女は流行っているし、魔法少女の流行は、手洗い・うがいがいとビタミミンCを忘れずに」

さあ、蜜柑を食べよう！

と、突然ですが私は職人になりました。RPGをしたことがある人は分ると思いますが、魔王を倒す勇者にはそれに見合った武器が必要なのです。その武器を作っているのは鍛冶屋王の住居。そう、結局魔王を倒しているのは鍛冶屋王と言っても過言ではないでしょう。現実の世界でも、同じように一流の職人になり、一流の武器を作っている人たちがいます。

「技術の真髄を掴め！」

そしてもうすぐ文化祭。そこでも職人の技が光る劇を盛り上げるセット。人の目を引き付ける展示。そして一番職人を感じるのは青友会のお母様方のうどん、カレー。手際がよすぎる。そして美味。一人で高校生三人分のお母さんパワー。今年もステージや展示でぎっしりで美味しくて、あま〜い。

強く美しく
溶接技術競技会

NO.072
一発行日一
2012.11.29
一編集一
長崎工業高校新聞部
一発行一
長崎工業高校新聞部

●選手の野中建汰君、風呂田一幾君（共にP3）は被覆アーク溶接「N」2Fの部門に出場しに感想を聞くと

練習の成果は出せなかつた。出場選手は全部で三十人。

デザイン選手権
研究の成果が全国へ

全国高等学校デザイン選手権大会は「人や社会を幸せにするためのアイデア」を高校生が提案する大会。その決勝大会が十月二十八日に東北芸術工科大学（山

▼「know税アプリ」とは、どんなモノですか
日本での普及率が百%を超える携帯電話。これを利用して、同じように実は身近な税金についてのアプリで知ることが出来るようにしたものです

寒さが朝晩だけでなく、日中まで魔の手を伸ばし、ぶるぶる震えながら授業に乗りこむ今日、マス・女子が増え、マス

青春 日記

決して前に出ることとはなくとも、それが無ければ困る」。そんなものを汗水垂らし、試行錯誤を重ねて生み出す職人。なんてカッコイのようです。そんな職人になるこ

道具が必要。そう。金メダルに向こう側には職人がいるのです。

決して前に出ることとはなくとも、それが無ければ困る」。そんなものを汗水垂らし、試行錯誤を重ねて生み出す職人。なんてカッコイのようです。そんな職人になるこ

審查員特別賞

青春
日記

☆優勝メンバーです！

海底から発見されたモンゴル軍の遺跡。そこからは元寇のときに使用された武器も発掘されています。その武器の一つが本校建築科の生徒によって再現されました。

さ四・五メートル。できるだけ当時の状態に近づけるため、可能な限り

モンゴル元時代の武器「回回砲」。本月初、実物の三分の二のスケールで復元され、その試射が十月二十二日、テレビ局、新聞社などの多数の取材陣も見守る中、本校グラウンドで実施されました。今回製作された回回砲は本製で幅十メートル、長さ二・三メートル、高

んどう式といふものか、金かたに包んで使用されていへません。それを飛越す仕組みで、飛越した石は全部で五発。最高飛距離四十四メートル、たかが石、されど石。実際に飛ぶのを見ると、迫力がありました。

関係者の方へへの
インタビュー

さ。四、五メートル。できるだけ当時の状態に近づけるため、釘などはほとんど使用されていません。吊るした重りによって石を飛ばす仕組みで、飛ばした石は全部で五発。最終飛石距離四十四メートル。たかぶの石、されど石。実際に飛ぶのを見ると、迫力がありました。

関係者の方への
インタビュー

科学部九州大会
重力加速度への
オ・モ・イ実る

十月九日、島原市で開催された科学発表大会。物理の口頭発表の部でP1竹田健太郎君、C1右田章兵君のペアが優秀賞を獲得、九州・全日本大会への出場を決めた。発表テーマは「重力加速度をより平均の値に近づけるには」。この受賞に「最後に勝つことは出来なかったが、賞を

と話す二人は。また、顧問の門崎先生は「出場三年目にして初の受賞、九州・全国へ行けて嬉しい。さらに良い結果を出したい」とのこと。

この勢いに乗り、さらに上位大会での良い成績を願っています。



文化の祭典、迫る
しおかぜ総文祭プレ大会
パレード&総合開会式



予行練習とし

て開かれたブレ総合開
式&パレード。

パレード部門

十一月三日、出島ワー
フ↓県立美術館↓常磐駐
車場のコースで開催。元
氣溢れるマーチングバン
ドの音楽、

▲総文祭に向け、いざ行進！

華やかなバ
トン、トワリ
ング、各部
門の横断幕
を持った高
校生の大集
団。次々に
繰り出して
くる迫力の
大行進。横
断幕を持つ
生徒の一人
として参加
したD2菅
君は「しお
がえん文お

ど頑張つて成功させたい。好きな言葉は「笑顔」。○山室さん―皆が気持ちよく頑張れる態勢作りを旨とする。好きな言葉は「運命は変えられる」。会場を訪れていた前実行委員長熊くん（長崎東）からも「今の三年生

プレ大会総合開会式

十一月四日、かぶとがにアリーナにて開催。会場は各校文化部の高校生をはじめ、多くの観客で一杯でした。挨拶やイメージソング合唱等の第一部に続き、第二部では

一年生な☆
日々

の思いを受け継いでほしい」と後輩への激励の言葉を聞くことが出来ました。

演劇部合同チームが傘を
上手く使い、長崎を表現
した演劇を熱演。書道と
美術、和太鼓、日本音楽
(琴)の四部門の共演と

でテレビを見るように私の周りはクルクルと変化する。そして+αで課題が尻尾のようについてくる。特に放課後の部活！

《第2部の
第三部では
「融合・発
祥・共存・
創造」の五
つのテーマ
を起えたニ
ラオス・マ
シヨンを展
開されました

私と今こうして一年生が、日々を書いている。生活の時間ですが、新聞部で思いのほか大変なんです。土日も取材、先輩方の教室・実行所にて取材とセプトでついでに執筆作業。これだけ文を書くのって結構大変。色々・土事になっ

▼美しい琴の演奏

A photograph showing three young women in traditional Japanese kimonos playing koto instruments on a stage. They are positioned in a row, each focused on their instrument. The stage is lit with warm, golden light, and the background is dark, making the performers stand out.

は盛り上がり、熱を帯び、会場はブルームで、我々新聞部は速報新聞を配布し、来場者皆で盛り上がる。来年、皆で盛り上がる。来年、皆で盛り上がる。

パソコンの前で時計を盗
み見るのと、短い針は七を
長い針は六を指しているの
ことが度々。そのあとと向
けは部員全員で家路へと向
かいます。バスに揺られ課
題をこなすし就寝。そんな
毎日を淡々とこなしてしま
へと向かう。しかし、私
の一番の不満は部屋が部
活活動をやつてのうえに書
生習のときは図書館に

始められましたか。またその理由を教えてください。A一九九八年頃から。子どもの頃から親がわらび座にいたのを見ていて、自分も踊りた太鼓をしたいと思っていて、大変なQ演劇をしていて大変なことは何ですか。

「ジナルですか。A全てオリジナルです。メンバが使用する曲はほぼ全て作曲しています。Q最後にメロス役として今の若者に一言お願いします。Aこの流れメロスでは信頼・友情・諦めない心を」

そのとき、図書室の学芸員のときにも△室、部屋を求めてパソコン持ってさまよう日々。それでも頑張っている新聞部。月二回発行という厳しい毎日を送っている新聞部をこれからもよろしく願います。(皇道)

▲メロスは激怒した!!

歌はオリ
Q劇中の
ないばな
りしなほ
ら歌つた
と前に出
リズムを
でなく、
叩くだけ
Aドラム

「わらび座劇団「響」のみなさん、素敵な時間をどうもありがとうございます。」

編集後記
 りの仕事量に倒れてしまいましたが、もう部員も1年生がメタメタと増えています。今年も新聞作りと一言でいっても、まだまだ先輩方の手を借りながらなんとか活動している状況。せめて卒業までには安心して送り出せるように一杯頑張ります。

編集後記

一年生な☆

日々